

令和元年 8 月 9 日

野生いのししの豚コレラ感染確認検査 (PCR検査)の結果について

野生いのししの豚コレラ感染確認検査について、判明した結果をお知らせします。
 なお、今回の結果により、陽性と判定されたいのしし発見地点(庄川町庄地内)を中心とした半径10km以内の区域に2養豚農場がありますが、すでに、8月1日に監視対象農場に設定されていますので、新たな監視対象農場の設定はありません。

1 検査結果

○8月9日(金)(東部家畜保健衛生所で検査を実施)

	発見・捕獲場所 発見・捕獲日	個体状況				判定	備考*
		発見状態	性別	成子の別	体長		
1	砺波市庄川町庄地内 【箱わな】 R元.8.6	捕獲	雌	成体	約90cm	—	陽性 ②10km圏内の区域内
2	砺波市(旧砺波市) 【箱わな】 R元.8.6	捕獲	雄	子	約45cm	—	陰性 ②10km圏内の区域内
3	富山市(旧八尾町) 【囲いわな】 R元.8.5	捕獲	雌	子	約71cm	約12kg	陰性 ①10km圏内の区域内
4	南砺市(旧福光町) 【くくり罟】 R元.8.8	捕獲	雄	成体	約90cm	約30kg	陰性 ②10km圏内の区域外

※備考欄に記載された10km圏内とは、

- ①富山市葛原区域内の野生いのしし陽性個体(R元.7.27発見)の発見箇所を中心とした半径10km圏内の区域
- ②砺波市庄川町庄地内区域の野生いのしし陽性個体(R元.8.1発見)の発見箇所を中心とした半径10km圏内の区域

2 監視対象農場については、飼養豚の異常の有無について、毎日、県への報告等を求めます。現在、飼養豚に異常がないことを確認しています。

3 今回の野生いのしし発見地点を中心とした半径10km以内及びその周辺地域においても、檻等で捕獲したいのししの感染調査を実施します。

【参考】7月30日以降の検査結果 (単位：頭)

区分	陽性	陰性	計
死亡いのしし	3	0	3
捕獲いのしし	1	13	14
合計	4	13	17

【報道機関へのお願い】 豚コレラまん延防止のため、養豚場や発見場所での取材は、慎んでいただきますようお願いいたします。

■ 豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に流通することはありませんが、万が一、感染豚の肉を食べても健康に影響はありません。

● 養豚場

